

陶芸体験

(全3回)

～美和焼で湯呑を作ろう～



作品見本写真

8月12日(金)

26日(金)

9月16日(金)

10:00～12:00

美和焼は平成3年夏に開窯した焼き物です。

この講座では、美和焼の技法を使用して湯呑を2客作成します。

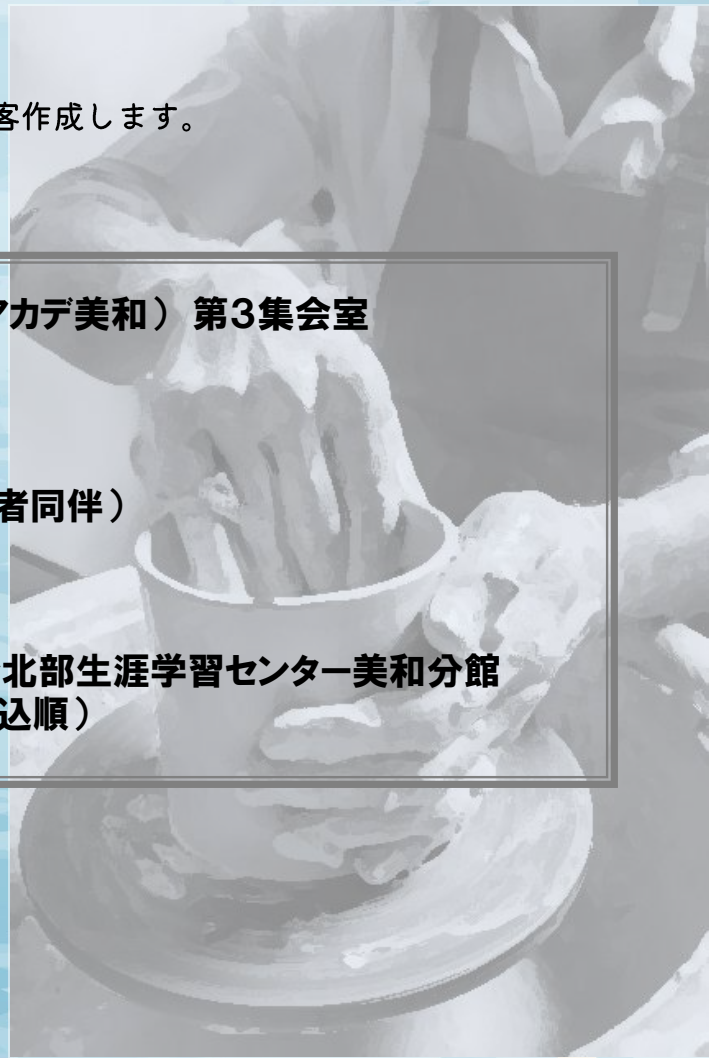
会場:北部生涯学習センター美和分館(アカデ美和) 第3集会室

講師:伊藤 新三氏(美和焼窯元)

対象:どなたでも20人(小学生以下保護者同伴)

会費:2,500円(材料費込)

申込方法:7月8日(金)午前10時～、電話で北部生涯学習センター美和分館
(054-296-7122)へどうぞ(申込順)



美和焼について



美和焼は平成三年夏に開窯した新しい焼き物です。駿河古窯^{するがこよう}賤機焼で身につけた技を基に創意工夫を重ね、花器、茶器、鉢など日常で使う器を作っています。

主な特徴として、自家製の木灰^{もくばい}、藁灰^{わらばい}を調合した釉^{うわぐすり}を使った均窯釉^{きんようゆう}、瑠璃釉^{るりゆう}、白萩釉^{しろはぎゆう}の作品があります。他にも灰釉^{はいゆう}、天目釉^{てんもくゆう}、透明釉^{とうめいゆう}、釉裏紅^{ゆうりこう}、緋襷焼締^{ひだすきやましめ}などの作品を手がけています。

土は、信楽土^{しがらきつち}と美濃の土を用途に応じて混ぜて使っています。使い込むほどに手になじみ落ちついた肌合いになります。是非おためし下さい。

美和焼窯元 伊藤新三（講師）

各回の内容について

8月12日	美和焼についてのお話と湯呑の成形
8月26日	湯呑の成形仕上げ ※講師による素焼き
9月16日	湯呑の文様つけ・釉塗り ※講師による本焼き

完成后、1週間程度、センター2階にて展示を行い、以降の受け取りとなります。

※新型コロナウイルス感染防止対策についてお願い※

下記の事項を確認、ご了承の上、お申し込みください。

- ①講座当日、参加者の皆様にはマスクの着用をお願いします。
- ②体調不良の場合にはご参加いただけません。
- ③参加者の氏名・連絡先を公的機関へ情報提供する場合があります。



静岡市北部生涯学習センター美和分館（アカデ美和）

指定管理者：公益財団法人静岡市文化振興財団

静岡市葵区安倍口団地5-1 TEL 054-296-7122

【個人情報の取り扱い】いただいた個人情報は、講座実施目的及び感染症対策以外には使用いたしません。